

# 伝言板

サピオ稲荷山の温水プール料金を改定！  
平成12年1月4日(火)からサピオ稲荷山の温水プール料金と利用時間を改定します。

	一般	小中学生・65歳以上
料金(新)	400円(2時間)	200円(2時間)
料金(旧)	700円(4時間)	350円(4時間)

なお、浴室・大広間、トレーニングルームの料金は従来どおりです  
→ふれあい健康センターサピオ稲荷山へ☎953-0577

稲荷山公園斜面緑地を緑地保全地区として都市計画に位置づけるための縦覧  
都市計画を定める土地の区域入間川4丁目5014番1・4丁目5014番2・4丁目5014番3・4丁目5025番2・4丁目5025番4・4丁目5026番1、稲荷山1丁目19番2・1丁目19番3・1丁目22番 縦覧期間平成12年1月5日(水)~19日(水) 土・日・祝日は除く 縦覧場所市役所3階環境政策課 →環境政策課へ内線3674

## 人口と世帯

平成11年12月1日現在

外国人登録を含む。( )内は前月比  
**男** 83,033人(7人の増)  
**女** 79,648人(34人の減)  
**合計** 162,681人(27人の減)  
**世帯** 59,868世帯(34世帯の増)

## 市の位置と面積

位置は狭山市役所)  
 東経139度24分54秒8665 北緯35度50分59秒6835  
 面積49.04平方キロメートル 海拔77.2メートル

## 消防本部からの報告

11月の火災件数5件(建物3件、航空機1件、車両0件、その他の火災1件) 救急出動件数300件 搬送人員290人

## 1月の狭山ケーブルテレビ

ニュース9 ニュース・情報! 土・日はニュース9×4  
 消防出初式 中学生の百人一首大会 成人式 歩道橋あいさつ  
 橋開通式ほか  
 ちゃっぴいアワー トークとリポートそして情報  
 塾の先生に聞く! 直前対策(平成12年1月13日~19日) 郵便局  
 広報番組『は~いお手紙です』(1月20日~26日) 世界でたった4羽  
 『コキン鳥』登場!(1月27日~2月2日)  
 お茶飲みにいきま専科 トーク番組  
 1月6日~12日...柳沢政義さん(わが心のふるさと信州)  
 1月20日~26日...多加谷 勇さん(We Serve・奉仕のこころ)  
 ちゃっぴい撮影隊参上!! 市内イベントと全国地域番組  
 1月22日~28日...生ゴミリサイクルと有機農業フォーラム

申し込み・問い合わせ・ダビング依頼...狭山ケーブル  
 テレビ(株) ☎0120-340-379か企画・制作部へ☎956-5630  
 Eメールs cat@jnc.ne.jp http://www.jnc.ne.jp/s\_cat/

S-CAT案内(チャンネルいろいろ。プレゼントあり)  
 狭山市ホットインフォメーション(市役所からのお知らせ)  
 ファロスクラブ(税金についてのアドバイス)  
 近隣CATV(所沢...木・金 入間...土・日 川越...水 飯能...月・火)  
 NEW HIT JUMP(音楽番組・話題のアーティストが登場!)  
 120%ワンダーレッスン in SAYAMA(ゴルフレッスン番組)  
 年始特番  
 1月1日~5日...明けました2000年!!(市長、議長、教育長、消防長、  
 商工会議所会頭、警察署長などの年頭挨拶、統営市でのサッカー交  
 流、ワージントン市の町並みほか)  
 番組は諸事情により変更することがあります

## 狭山ケーブルテレビのお知らせ

東京電設サービスのケーブルで9チャンネルをご覧になっている地域では、平成12年1月6日から一部の番組を除きご覧いただけなくなります。なお、消防の緊急情報は12月から2チャンネルに移行して放送しています。

お・茶・番・る・ま・ち

SAYAMA CITY  
 さやま

【狭山市広報 / お知らせ版】 VOL.342

発行日 / 平成11年12月25日(毎月10・25日発行)  
 発行 / 狭山市  
 編集 / 狭山市企画総務部広報課  
 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5  
 TEL042-953-1111(内線7161)  
 FAX042-954-6262 テレホンガイドさやま☎0120-460-380  
 ホームページhttp://www.city.sayama.saitama.jp/

## 編集後記

月日が巡るのは早いもので、1999年もあとわずかとなってしまいました。この1年、取材を通してたくさんの人にお世話になり、ありがとうございました。

今、窓の外のケヤキや上赤坂の雑木林に目をやると、大半の木が葉を落とし冬支度を整えているようです。雑木林の落ち葉の上を歩くと、木漏れ日が暖かく、カサカサという枯れ葉の音や埃臭いけれど温かい臭いを感じられるのもこのころからです。雑木林は、その空間に身を置くだけでひとの気持ちを和らげてくれます。この雑木林は、農家が循環型農業を営む中で丹精を込めて作り、育て、守ってきたものです。先日、「みどり豊かな三宮(さんとも)地域づくり県民の集い」を取材しましたが、その中で、「単なる雑木林の保全だけでなく、今後とも農業が存続できるようにしてほしい」という地元農家の意見が大変印象に残りました。首都近郊に残るこの貴重な自然を大切にしなければならないと強く感じた次第です。

山